



Robot Taxi

**ロボットタクシー
株式会社**

ロボットタクシーは、日本が抱える諸問題の 解決策としてLv4無人サービスの実現を目指します

タクシー・バス事業者の
運転手の不足と高齢化

過疎地における
移動困難者の増加

国家目標である交通事故
死者低減の実現

都会にすら存在する買物
弱者の増加

訪問・通所が必要な
要介護者の増加

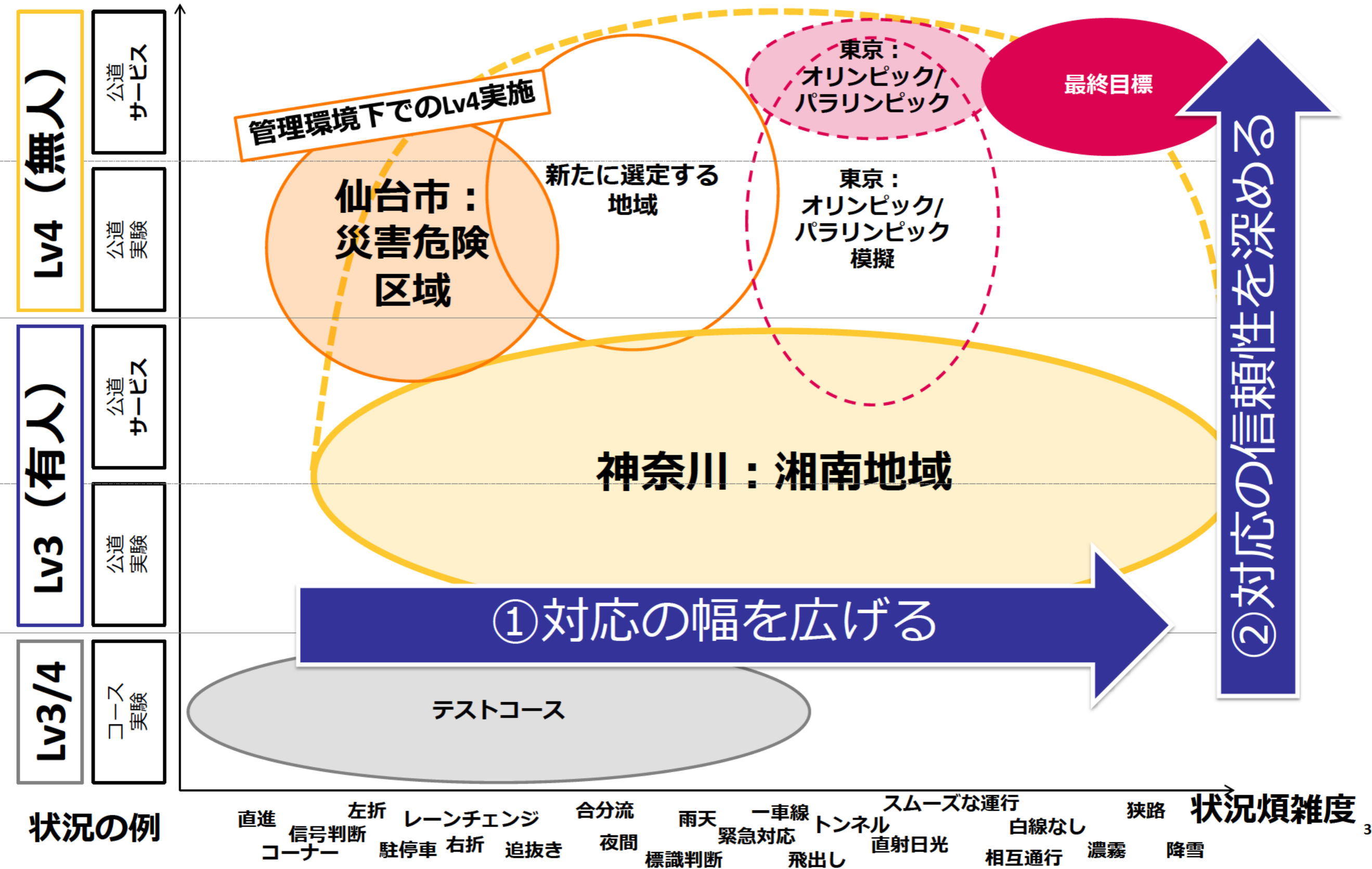


- 「ドライバーレス」「安価で安全」を実現できるロボットタクシーは、理想的な解決策になりうる。



技術/サービスの実証実験環境整備を進める

- 様々なケースに対応できるよう幅を広げ (①) その信頼性を順次上げることでLv4に対応 (②)
- 国家戦略特区での実証実験を経て、東京オリンピックの年にサービスの実現を目指す



神奈川県藤沢市Lv3実証実験概要（予定）

湘南ライフタウン 中央けやき通り (イオン藤沢店・ 北部バスロータリー間)



写真：中央けやき通り
(北部バスロータリーを背に、遠藤公園を望む)



ロボットタクシー車両の現在構成

GPS

ステレオカメラ



レーザーセンサー

ミリ波レーダー

ロボットタクシー車両の現在構成

オペレータ用
モニタ

ステレオカメラ

モノカメラ



緊急
停止ボタン

自動運転開始
ボタン

仙台市でのデモンストレーション内容（予定）

- 災害危険区域の荒浜小学校において、各種センサーを搭載したロボットタクシー車両のシステムのご説明を致します
- ご説明の後、運転席/助手席に人が座らないLv4状態で、自動走行のデモンストレーション走行を行います

